

# 「越前蟹と水仙の文学コンクール」入賞者大賞作品

テーマ  
きもち

今回で19回目を迎えた当コンクールには詩部門に456編、俳句部門に4,080句が寄せられ、両部門で大賞、奨励賞、佳作のほか、越前町商工会長賞、越前丹生農業協同組合長賞、越前町漁業協同組合長賞、越前町観光連盟会長賞の計58作品が選ばれました。

3月23日には、越前町営越前体育館で表彰式が開かれました。各賞の表彰が終了した後は、大賞受賞者による作品朗読と作品作りに取り組んだ時のエピソードや受賞の感想などのインタビューがありました。



## 俳句部門（小学生の部）

大賞

城崎小学校 五年 森下 和  
大賞 「水仙と同じ海見るぼくがいる」

奨励賞

宮崎小学校 一年 宮本 葵  
城崎小学校 四年 道前 涼菜

佳作

織田小学校 三年 鈴木 夢唯  
織田小学校 四年 駒野 椿季  
宮崎小学校 四年 高原 実柚

## 俳句部門（中学生の部）

大賞

朝日中学校 三年 御嶽 侑輝  
大賞 「平成の最後の幸せ越前蟹」

奨励賞

仙台市立吉成中学校二年 横溝 麻志穂  
織田中学校 一年 田中 琉偉

佳作

織田中学校 一年 泉 初音  
朝日中学校 一年 千秋 未来  
宮崎中学校 三年 江端 はるか

## 俳句部門（高校生の部）

大賞

丹生高等学校 二年 寺野 航大  
大賞 「久々の実家で味わうカニのなべ」

奨励賞

丹生高等学校 一年 小山 睦生  
丹生高等学校 二年 牧野 俊介

佳作

丹生高等学校 三年 高原 紀洋  
丹生高等学校 一年 林 洵菜  
丹生高等学校 二年 和田 智矢

## 俳句部門（一般の部）

大賞

福井県越前市 金森 信子  
大賞 「せいこ蟹ほぐして供ふ七七忌」

奨励賞

鳥根県安来市 角森 玲子  
福井県鯖江市 嶋田 富士雄

佳作

埼玉県上尾市 鈴木 良二  
福井県福井市 畑下 信子  
兵庫県明石市 田底 淳子

## 詩部門（小学生の部）

大賞

織田小学校 三年 小林 直美  
大賞 「ふしぎな花」

水せんの花を見ると  
せすじがピンとのびる  
わたしだけかな…

お母さんに聞いてみた  
「水せんの花ってどんなかんじがする？」  
「なんだか気持ちいいシャキッとするよ。」

おばあちゃんに聞いてみた

「水せんの花ってどんなかんじがする？」  
「ひかえめだけど強さがある花だね。」

ふしぎなパワーがあるのかもしれない…  
よし、水せんの事を調べてみよう！

「寒い冬に海から吹きつける風にも負けず  
たとえ雪がふってもおれず  
曲がっても雪がとければ起き上がり  
りんとしていてあまいかがり強い花」

わたしはかっこいいと思った。

何でもがんばってみようと力が出てきた。  
調べてよかった。

しっかり命をかんじる水せんの花を  
もういちどゆつくりながめてみたら  
心がまっすぐになった気がして  
やっぱりせすじがピンとのびた

奨励賞

朝日小学校 三年 西谷 糸央  
国高小学校 三年 山口 拓海

佳作

四ヶ浦小学校 五年 岩崎 星空  
織田小学校 二年 大川 夏輝  
四ヶ浦小学校 六年 三上 士湧

## 詩部門（中学生の部）

大賞

社中学校 二年 城地 柚希  
大賞 「白い宝石」

サササ：  
広い台地に咲き誇る 白く輝く水仙を  
やさしくやさしくなでいく  
白く輝く花弁や 自然を感じる緑の葉が  
身を任せて静かに揺れる  
雲の間から 日が差しこめば  
雨上がりの水滴が 空を向いてる花びらが



輝きを放ち透き通る  
心地よい風 空から降り注ぐ暖かな光  
輝き続ける白い絨毯が  
この台地を優しく包みこむ  
広い世界に勇気をくれる  
サササ： サササ：  
耳をすませば聞こえる  
優しく力強い自由の声  
波に漂う自然の香り  
大地に差しこむ一筋の希望  
永遠に輝き続ける 越前の白い宝石

奨励賞

社中学校 二年 猪野 里三菜  
社中学校 二年 大坂 陽菜

佳作

彦根市立西中学校 二年 後藤 練  
越前中学校 一年 佐々木 一柁  
社中学校 二年 藤嶋 亜衣

## 詩部門（高校生の部）

大賞

三国高等学校 三年 岡本 未久  
大賞 「花言葉」

もう一度愛してほしい  
この人は今そう思ってる  
失恋したの？ 大事な人を失ったの？  
聞いてあげたくても聞いてあげられない  
だってわたしは  
水仙だから  
ただ咲いていて  
いろんな気持ちの人を  
見ていることしかできない  
でも、私の花言葉知ってる？  
私は白い水仙  
私の花言葉は今のあなたの気持ち  
「もう一度愛してほしい」  
私を部屋に飾ってみる？  
もう一度愛してもらえないかもしれないよ？  
あなたの恋を  
ずっと見守ってあげたいけど  
私の命は  
冬しかない  
毎年見守ってあげれず  
土に帰るのが心残りなの  
だから  
あなたの恋は  
私はずっと見てあげる  
私の甘い香りが漂うとき

大賞

織田小学校 三年 小林 直美  
大賞 「ふしぎな花」

水せんの花を見ると  
せすじがピンとのびる  
わたしだけかな…

お母さんに聞いてみた  
「水せんの花ってどんなかんじがする？」  
「なんだか気持ちいいシャキッとするよ。」

おばあちゃんに聞いてみた

「水せんの花ってどんなかんじがする？」  
「ひかえめだけど強さがある花だね。」

ふしぎなパワーがあるのかもしれない…  
よし、水せんの事を調べてみよう！

「寒い冬に海から吹きつける風にも負けず  
たとえ雪がふってもおれず  
曲がっても雪がとければ起き上がり  
りんとしていてあまいかがり強い花」

わたしはかっこいいと思った。

あなたに新しい春が訪れますように  
私が次咲くときも  
私の花言葉で  
勇気つけてあげられますように  
冬限定の何も話さない  
恋愛相談所

奨励賞

県立盲学校 三年 小林 倫大  
高岡第一高等学校 一年 細川 依路

佳作

尼崎高等学校 三年 高寄 楓  
藤島高等学校 二年 和田 彩花  
三国高等学校 三年 渡辺 大門



詩部門（一般の部）

大賞

福井県坂井市

白崎 博長

「蟹の小皿」

母の前にあったのだろうか  
あの蟹の小皿は……

それが大ごとかのように  
奥深くへと続く記憶の坂を  
次第にスピードを増して  
駆け下りて行った

下駄と一緒に暮らして  
威張った顔 瓜実顔 やんちゃ顔が  
笏谷石の通路に並んで  
七輪の上の葉缶が食卓の横で  
ホッホッホッと  
ほっぺを膨らまし  
綿毛を放ってる

せつせと動く二つの影  
父は三杯の蟹の足に  
出刃包丁を縦に入れ  
母は蟹の爪で  
足の先の先まで身を出し  
大根おろしに和える  
味付けは父

醤油 酢と……

母は大鉢から  
赤い箸で七つの小皿に  
無造作にのせていく

でも 小皿の嵩は みな同じ  
縦から 横から 斜めから視ても

ばくは箸で小さくつまみ  
舌にのせる また 小さく  
味蕾で  
オルゴールが鳴っている

ご馳走のときに限って  
母の前になかったのではないか

胸に差す膾炙な光が  
下駄 七輪 葉缶と  
暮らして  
母の持つランプ灯のような気がして  
親となって 三十八年  
気持ちの底で  
その鈍色の光は  
小さく小さく瞬いている

奨励賞

埼玉県北本市 安原 輝彦  
福岡県朝倉市 感王寺 美智子

佳作

京都府南丹市 西川 勝美

岐阜県岐阜市 後藤 順  
京都府京都市 戸田 和樹

越前町商工会長賞（俳句部門）

宮崎小学校 一年 中村 歩 愛  
川越市立福原中学校 二年 瀧名 萌 永

丹生高等学校 二年 太田 愛有未

越前丹生農業協同組合長賞（詩部門）

四ヶ浦小学校 五年 田中 莉穂  
越前中学校 三年 親崎 智乃  
奥越特別支援学校 一年 相原 由果

越前町漁業協同組合長賞

俳句部門（一般の部） 札幌 靖人  
東京府中野市 細川 正章  
福井県坂井市

越前町観光連盟会長賞

俳句部門（一般の部） 中山 昭子  
福井県越前市 山下 菜香  
福井県福井市

（学校名・学年は表彰式当時のものです。）

問合せ先 生涯学習課 ☎3412000

中区が伝統的民家群保存活用推進地区に指定されました

3月16日、アオッサで伝統的民家群保存活用推進地区の指定書交付式が行われ、中区が指定を受けました。

また、3月28日には、中区の宇野義信区長と水嶋英雄副区長が来庁され、内藤町長に喜びを報告しました。

中区は、切妻屋根で妻壁が柱と梁の格子組で漆喰塗となっている、福井の伝統的民家に該当する家屋が集積しており、昔ながらの景観を形成しています。

今後は、集落の景観を活かした地域づくり活動を行う予定です。



▲受賞の喜びを報告した宇野区長（中）、水嶋副区長（右）

越前町教育支援センター「はばたき教室」からのお知らせ

本年度の教育相談員は次のみなさんです。よろしく願います。

所長 教育相談員 塚本 長栄（再任）  
教育相談員 藤澤しのぶ（再任）  
教育相談員 上田 芳江（再任）

越前町教育支援センターでは、学校に行きたいのにいけない児童生徒を支援するために「はばたき教室」を開設しています。

この教室では、会話、遊び、学習支援などの活動を通し、子どもの心の居場所をつくり、集団活動への自信をはぐくんでいきます。また、悩みを抱えている保

護者などを支援するために「教育相談」を行っています。

相談者に寄り添い、状況の改善を図っていきます。まずは、お気軽にご相談ください。

場 所 越前町生涯学習センター  
対象者 小・中学生、保護者  
時間 午前9時から午後2時  
（土日祝日、年末年始を除く）  
問合せ先 教育支援センター「はばたき教室」  
☎3418718

新しい議会構成が決まりました

4月12日に召集された平成31年第1回越前町議会臨時会で、正副議長および議会選出監査委員、各委員会の委員がそれぞれ決まりました。

議長

青柳 良彦

副議長

米沢 康彦



議会選出監査委員

北島 忠幸

委員会構成

総務文教厚生常任委員会（7人）

◎笠原 秀樹 ○南 ゆかり  
木村 繁 青柳 良彦  
齋藤 稔 佐々木一郎  
高田 浩樹

産業土木常任委員会（6人）

◎藤野 菊信 ○北島 忠幸  
吉村 春男 伊部 良美  
田中太左門 米沢 康彦

議会運営委員会（6人）

◎木村 繁 ○伊部 良美  
笠原 秀樹 佐々木一郎  
藤野 菊信 南 ゆかり

議会広報特別委員会（7人）

◎吉村 春男 ○高田 浩樹  
北島 忠幸 木村 繁  
伊部 良美 齋藤 稔  
南 ゆかり

議長および副議長就任のご挨拶

越前町議会議長 青柳 良彦  
越前町議会副議長 米沢 康彦

このたび、4月12日開催の臨時議会におきまして、議員各位のご推挙により議長および副議長に就任をいたしました。身に余る光栄であると同時に、その職責の重さに身の引き締まる思いでございます。今後は、議会の代表として全力を注ぎ、公正かつ円滑な議会運営に取り組んで参る所存でございます。

人口減少が確実に進む中で、誰もが住みたいと思う、人を惹きつける環境を本町にどう実現して行くのか。また、防災安全地域公共交通、地域福祉そして教育環境など本町の公共サービスを将来に向かって適正かつ安定的に提供するなど、検討すべき課題が多数ございますので、町民の皆様の声をしっかり聴いて、行政と議論を重ねるとともに、町民の皆様と議会との距離を縮めて、課題の解決に努めて参ります。

町議会は、町民の皆様様の多様な意見を町政に適切に反映させる責務を担い、今後とも全議員がその役割を深く認識し、様々な課題に全力で取り組んで参りますので、町民の皆様のご理解を賜りますようお願い申し上げます。就任のご挨拶とさせていただきます。